



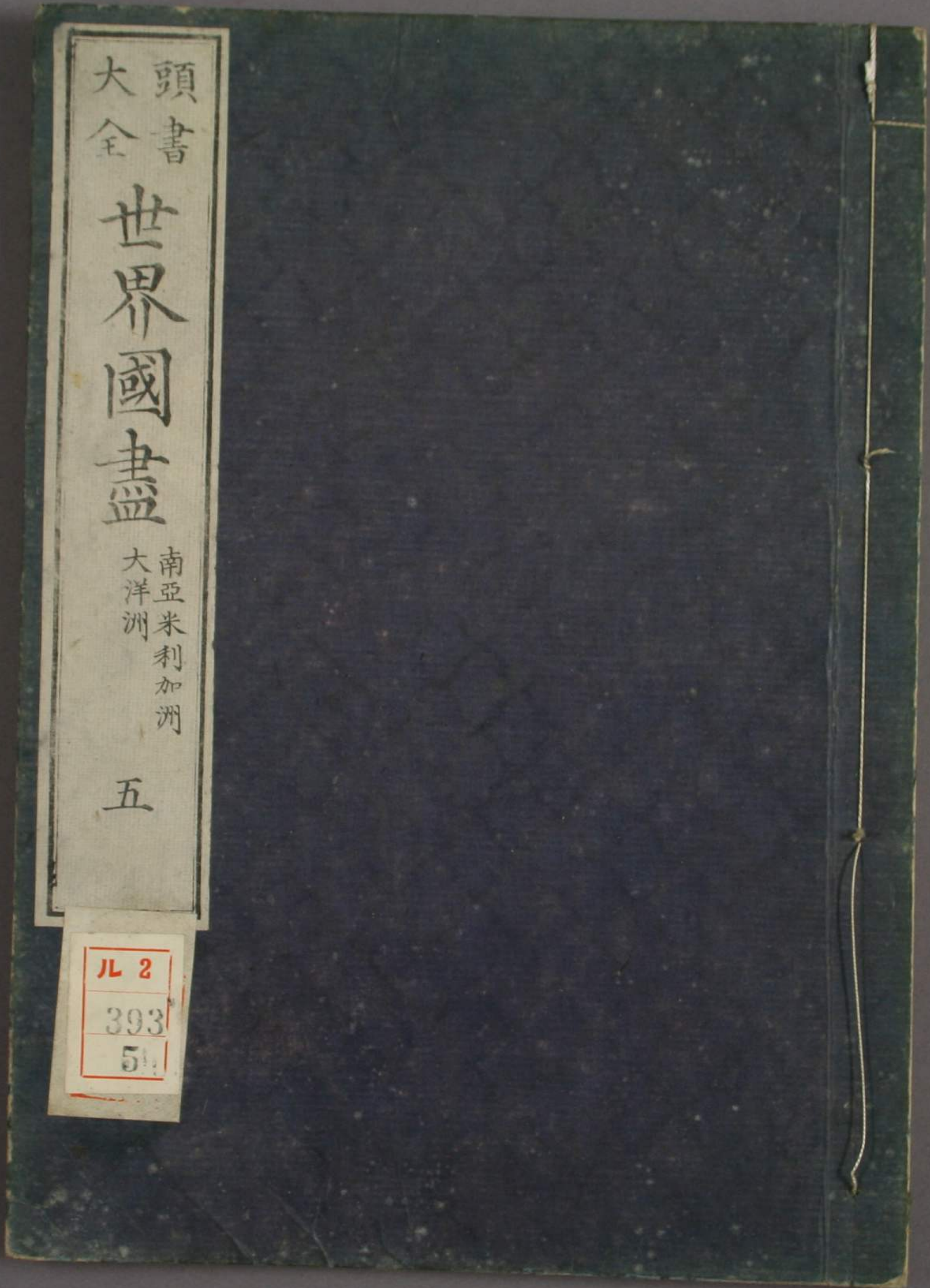
頭書
大全

世界國畫

南亞米利加洲
大洋洲

五

ル 2
393
511



門 伊 2
號 993
卷 6

東 亞 學

南亞米利加州の事
南亞米利加州の人口は一千七
百萬人の子孫多
くの數は七
巴人との間
と者もつを
國と支配を
歐羅巴人の種
山林深くして草木

南亞米利加州

巴人馬以地狹

系里太平洋海

羅海左右

山の脈の通れ

東 亞 學

世 國 益 卷 五

茂原阿非利加等の如き不毛の地なり



南の如き此岬を
すはすはふつふ九百餘
里陸に不毛れ地
なく米利一付る一火
洲とよ別なる五穀

○古論備屋ハ國を
八洲に分ち巴奈馬
も其中の一州あり
東の世界ハ末洲
西の世界ハ巴奈
馬とて地理の模様
相似とて地峽あり
但し巴奈馬の地峽
ハ僅ハ二十里をり
そふ色ども山嶺は

此の古より米利
を共和政府れ古論
備屋南の如き此
道國志を直つる
山阪高き

ていまいと掘割も出で
来むと蒸氣車の
道ゆりのと



高き山は北より理を
以て天より勝ち夏
熱くは空のしり
四時月々如春の野
種奇くはまきとん

○赤道國とハ赤道
の下小當り也一斯
く名つけたるあり
部根重良も暖國ハ
てよく物を生む此
邊ハ地震多きが
故小家の作皆低
其都をかろりま
ハ千八百十二年
の大地震小残らば

川もよも農の時そ
遅速あり東の方
部根重良國の
由は政事地理山
川の様も鄰の

つふまことちあつて
て都て南亞米利加
ハ地震の甚とど
き地ちを



國一異多しは又
北ん七千里東西二百
六十里土地の度表
は二十一旬中榮併

○武良尻ハもと葡
萄牙の領かやう
が近來獨立し十八
百二十二年お至て
帝國とあも南亞
米利加の内おて第
一の大國おる國政
寛くして教育の法
行届き日耳曼及び
瑞西しを家と移し

英の三箇國名有つ
る一都西の世分
以物公ともて東の富
はたすくとも地人
助は被しは不羈獨

て来たり者も既に
六萬人を都の名
とてとおや称い
といふ大都會なり



立の武良尻人口
七百七十萬里米利
加洲の南方之比類少
き一帝は地はひろき
一較れは人口の

武良尻の産物ハ砂
糖ハつひも材木等
の外ハ金銀も多
殊はだいやりんと
ハ此國の名産なり
領介の土地ハ廣け
きども人の數少か
く内地の方ハいま
ど開らけど珍
禽異獸夥しいふ

おおろしと深山の
奇木長谷と禽獸
人々迫りては
進む世の昇化文字
の教海より来り



保里備屋巴羅貝等
の諸國も皆合衆政
府ふもども土地い

母一に風俗を遠く
慕ふ片を福系
人と穀一東南に
は任里備屋巴羅
貝宇柳貝良富羅

まが開くも固よ
て蒸氣車の路も
く徒歩して往来
つおり山阪の間
難慶多一荷物を運
送もつおハ大抵人
馬のこを用ゆ或ハ
谷川ふ繩の橋と架
て往来もつ處あり
木曾の拭橋の如し

多越もて巴多吳
仁屋土地の風俗人
情え大略同共和
政み多るあり濃戸
麻濃蘭公渡吉

風流人ハ悦ぶ筈
かれども日用の不
便利ハ夥一



山林の深きハ武良

火以玉ハ亞米利加
の島嶼峰西リ廻
水ハ池鯉の國安天
波山ハ林麓ト南北
ハ百三千里東西僅

尻のモから南亞
米利加洲何モ同
撮り深山の奥ハ
至キバ草木森々ト
して熊者の跡も見
一ヒ獅子の一聲百
獸戰慄群猿月小呼
つバ旅客も心と悼
まじハ開闢の始よ
そハ人ユと經

一五里天氣可厭の
が後ハハ世界
以類多クハ赤道
以南の土地ハ水ハ考
夏秋冬異多クハ我

ざらの地かきバヤ
の景色如何おもえ
のらら山静お
て太古の如いとハ
此邊の有様と味ト
暖帯の地もハ大か
う蝮蛇ゆそて折々
人を害もと以ふ恐
うをうたれとせり

六月、彼以冬彼以
炎暑、我乃冬寒
君以順、成以是
四時正、和以是
百物成、豊以是

蝮蛇と馬と人



○火の國ハ南の端
小離もたう嶋も
此嶋もハ火山多き

の人口二百萬諸海
會後以共和政民以
教育於以以法方
一建了學心所措
古以人教之業人係

田一斯く名けしと
也岬の名をいふ
地理東の世界の喜
望峰ふ似しを此邊
の土人の風俗甚と
陋しく人の肉を喰
ふものゆを饑饉が
どの時ふハ犬あて
も猫あても喰らさ

すむ文の
富強の伴とあり行
末の幸福は期し
よらるるをたのむ
安天頂山はありと



あふふ
かふふん
の景

老嫗の肉と賞翫
らるる也

中
柳ふ人
土地
子穀
嶺と務
金
綿
砂糖
産物
二百
早茶
進
平

○地理も西班牙の領分ありて千八百十七年以來獨立して共和政府となりて近年ハ次第ニ國政を改革して文武とも小盛あり四五年前西班牙より軍艦を差向けしと度々ありとも遂

貴妃名原は平柳國の幾那如皮を製と紫那塩を天下無類の解熱劑也
心一病人を幾

小克々其都とらんらゆぶといふ海岸に四十里ありその邊はゆり此間ハ蒸氣車の路を作て運送の便利と達せり
○平柳ハ千八百二十四年ハやくらよの一場ありて西班牙

那塩を以て苦を忘
心一病人を幾
地理乃學物也

の手と離れを獨立の
 共和政府とあるを
 首府の名を以てま
 はる海岸を近き東
 の方へ離れをくむ
 この國も近來ハ次
 弟小繁昌して南亞
 米利加の内へて
 上國の名を

以事より考思ふ
 此の國も近來ハ次
 弟小繁昌して南亞
 米利加の内へて
 上國の名を



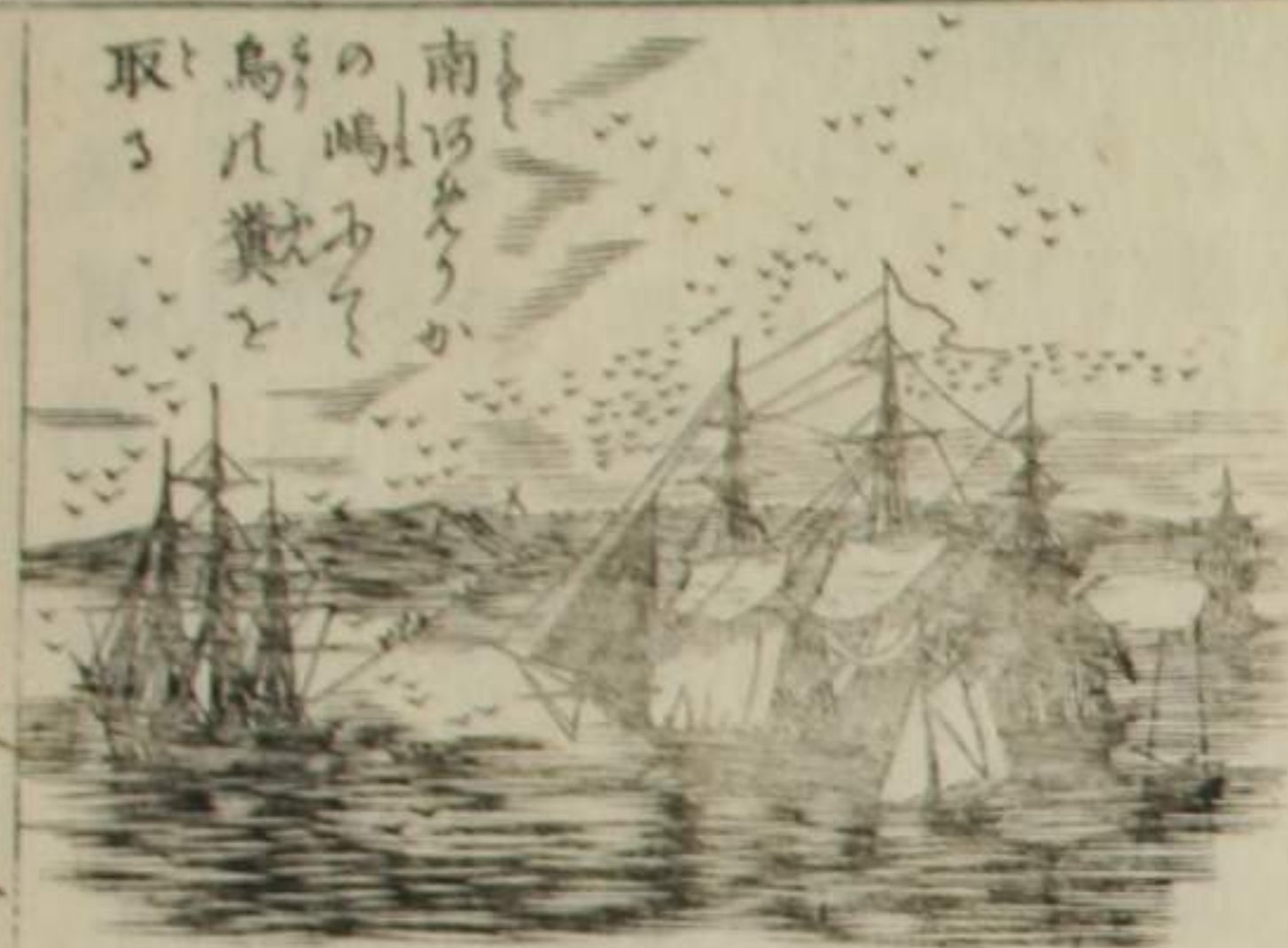
平柳の海岸から
 ちや「る不長しとい
 つゝ小嶋の此邊
 ハ夥しく海鳥の集

亞細亞河非利加歐
 羅巴亞米利加海
 南北序次逐ひ
 大略に考ふ可く

つ 雲うもふて朝あ小群こぐんを
飛とべバ其影そのかげ天てんを覆おほ
ひ暮く小嶋こじま小歸こきとバ
其聲そのこゑ數里すうり小聞こきこふ數かず
千年来せんねん嶋じま小積こづと一
鳥とりの糞堆ふんたいく一いつて山やま
の如ごと一いつ三十年さんじゅうねん以來いらい
歐羅巴人おうろぱじんの思付おもひ小
く此糞このふんと取とと畑はたけの
みや一ひとつ小用こもちて功こう能のう

ひたふひたふ片かたあしあし知し
ん世よ能よ石いし所ところく日ひ
臨せき渡わたくく心こゝろ志しを
得うぬ新あらたくく叢そう及あ明めい
一ひとつ片かた島しまくく取とり集あま

つをつを近きん来らいハ追お々く世よ
小私こひまももて既すで小日こひ本ほん
一ひとつも持もち渡わたと一ひとつと一ひとつ



大洋洲
太平洋
南極
細五海
南
知
幾
亞

大洋洲の事

大洋洲と太平洋の
の嶋々を集めたる
名目をして土地の廣
さを集むるハ九を四
百五十萬坪人口を
二千萬五萬余赤道
の近傍より諸島
の天然の産物甚
多し胡椒胡椒

海峽群島
須磨多羅保苗根
尾爪哇
呂宋次
西洋次
支那

樟腦象牙砂糖

黄金銅錫石炭

澤山あり九哇須

磨多羅保留根尾瀬

禮部須新銀名須持

洲等ハ和蘭の領

本國政府の臺

所ともいふあり地

あり呂宋の近傍

あり嶋ハ西班牙

赤道
地赤道より暖帯

生し其餘の産

物其遠くたつて

本國に於て供

るもの多し富

其の領土其都
とあはれといふ烟
草の名所あり唐人
ハ巻煙草のいふ
呂宋烟と唱るわど
のいとや里都て此
邊の嶋々に住居と
人ハ島人の種類
おて風倍甚らと陋
く歐羅巴人の支

利用の經濟を多量
に浪に於て水多き地
理の多量航海の術
以て研うたり文明の
勇と知後之功を



配と受てはれ小徒
へを或ハ山の奥に
籠て獨立せられたるの
もゆき

人南にむらき一
世界を昔よりあつた
見せし和蘭人の
名を以て新和蘭
と名けし今ハ其

○澳大利亞の本名
ハ「アムステルダム」
ヤ「アムステルダム」
とハ南と北
とアテ亞細亞洲の
南ハ「アムステルダム」
名「アムステルダム」
五年即ち我慶長十
年の頃和蘭の人始
て此處を見出し新

石と河とたまり英
吉利領の澳大利亞
東西の里南北の度
北緯は八百里
人口一百万餘人

和蘭と名けしをさ
もども和蘭の本國
より手を入してそ
の領分とせしめ
も「アムステルダム」
十九年即ち我明和
六年英吉利の航海
者「アムステルダム」
者世界中と航海
して此地に至るや

た内地の五穀を
今昔の一人は稀に
水と物を生かす
多々新發明此金
の山と大洲と江顔

や其模様と詮索せ
其後英吉利より
罪人と流し次第に
人の種も増て遂に
英吉利の領分とあ
まを其土地の廣大
なりあくと歐羅巴洲
と六に分て其五分
不當を故に近來
ハあまを嶋と唱へ

以て居留地を
有るは年々種々
以て黄金、幾多の
限り、海軍、兵、是
とも、兵、令、港、女

どして南海の一大
洲といふも、此も、以



澳大利亞ハ土地の
割合おして人の數

留保論志戸仁の市
れ交易も日一賑ふ
衣食住み多る海
の新世界榮る時と
近しん南の舟

少一百万人の
内土人ハ僅小五萬
人其餘ハ皆歐羅巴
人の種ヲ南東の
海岸ハ土地柄よく
して繁昌せし志戸
仁の港ハ東海岸ハ
南の方ハ女留
保論といふ都會ハ
第一むんの都ハ

多事可めは度東
も多し北伊蘭土皆
英吉利ハ支配受
け人口各十余萬
天氣時侯ハ中和



○新地伊蘭土も英

と殊よみ此邊傍ハ
金山のりりハ益
繁昌する

以得新地伊蘭土を
英吉利ハ義一當
て本國とひひ今も
る是の礦畫報の時
刺倒よ英の夜半

吉利の領分を土
地の模様をふた
らそや小同ト土人
ハ皆体よわそもの
とま風俗あり



大洲の
人種
の島と英吉利と

は此地の畫より
北の彼地より
けり美吉利王の領
分より日の没し時
とありし新地伊索

昼夜の異かる所以
ハ地球の圓くして
廻り理合と考へく
合点もあ



出北東教子の地
以通越赤道
越え北の方山を
地の端より人口僅
人地を狭く福立

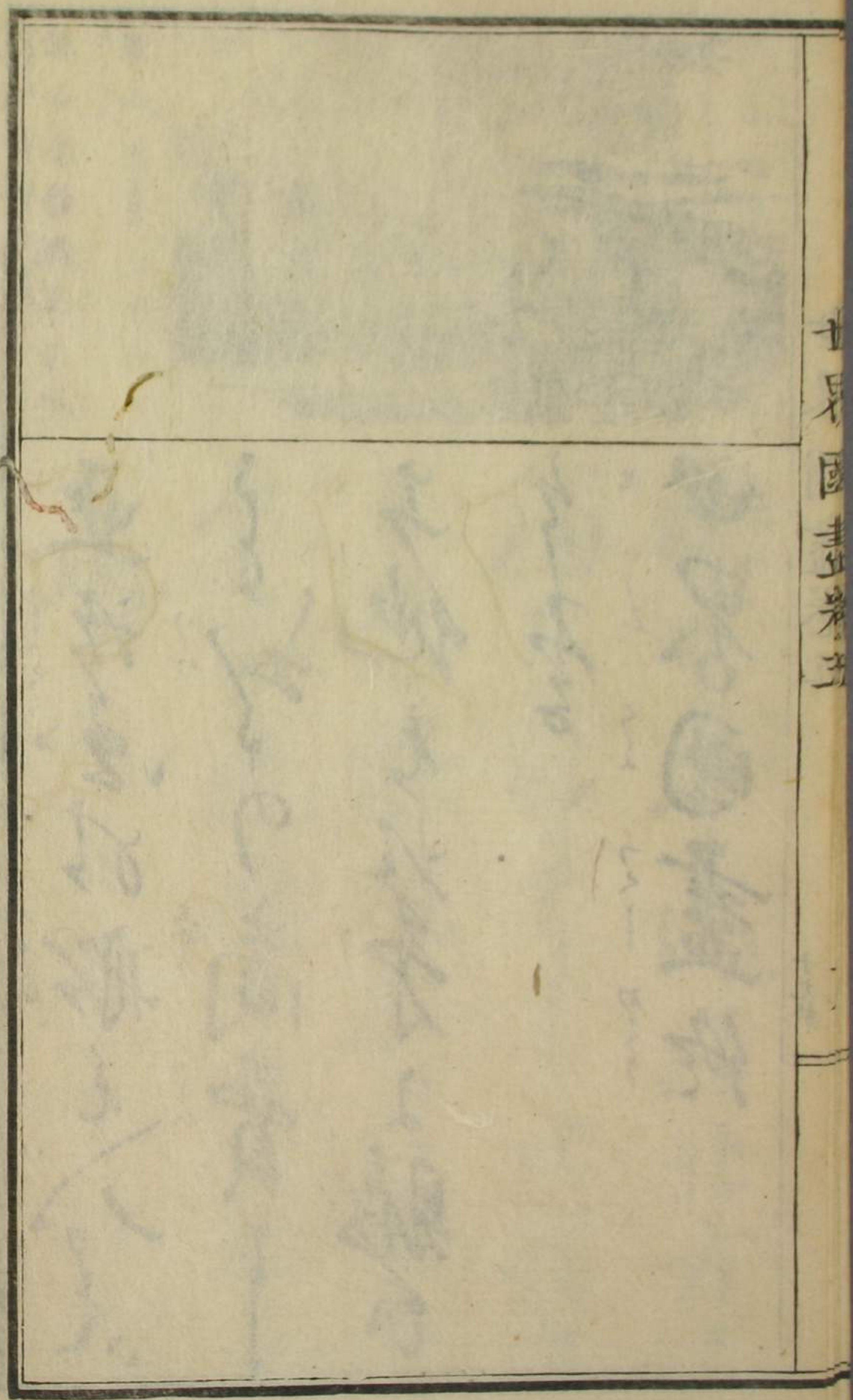
○山土逸地ハ千七百七十八年かびと
 島あて同人ハ此嶋
 人ハ殺さまそ人
 の住居を島の数
 ハ所を王風嶋の隣
 火山多し産物ハ砂

國古平海北北方之
 獨り此島一北程を
 占免鯨樺船以少
 変王風嶋の花獨り
 嶋一の交易場矣

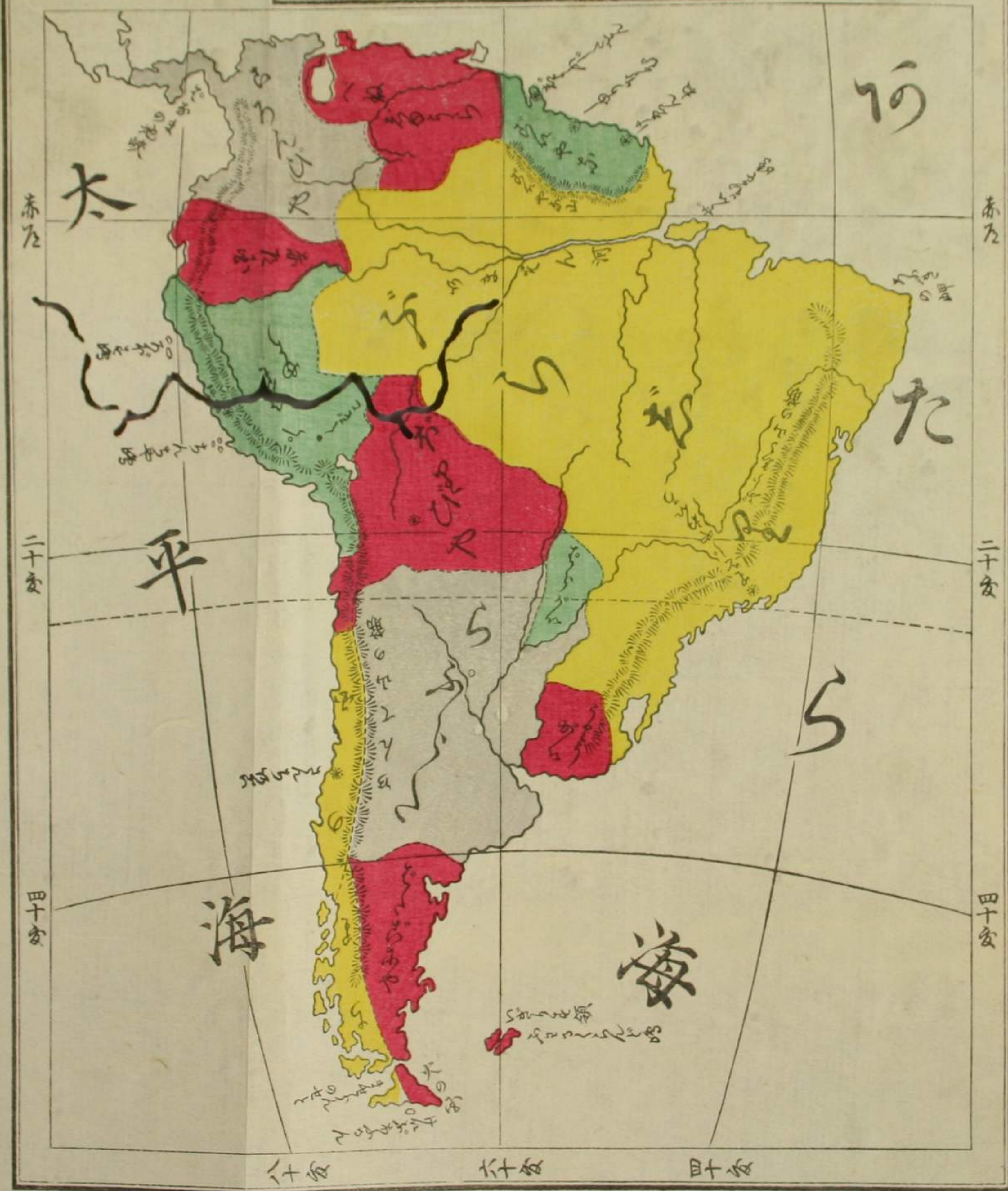


糖小麥綿烟草
 澤山あり

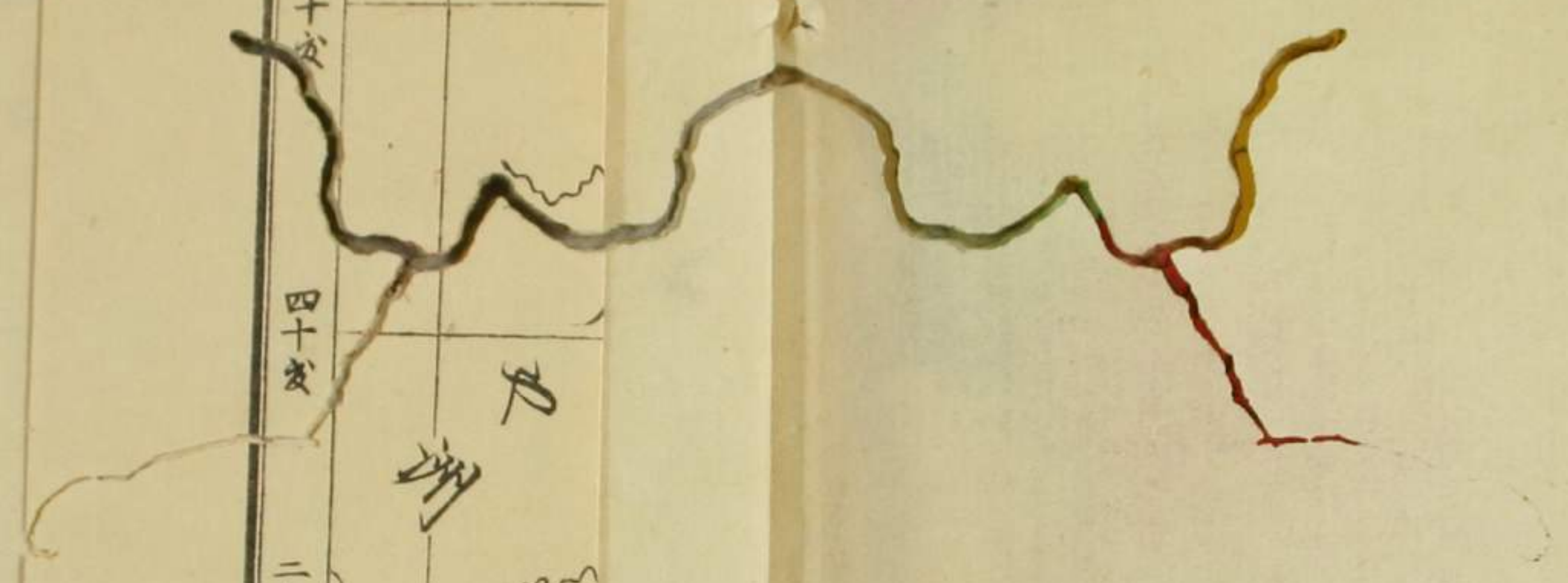
亞細亞の船
 此地の交易場
 世界國畫終



南亞米利加洲

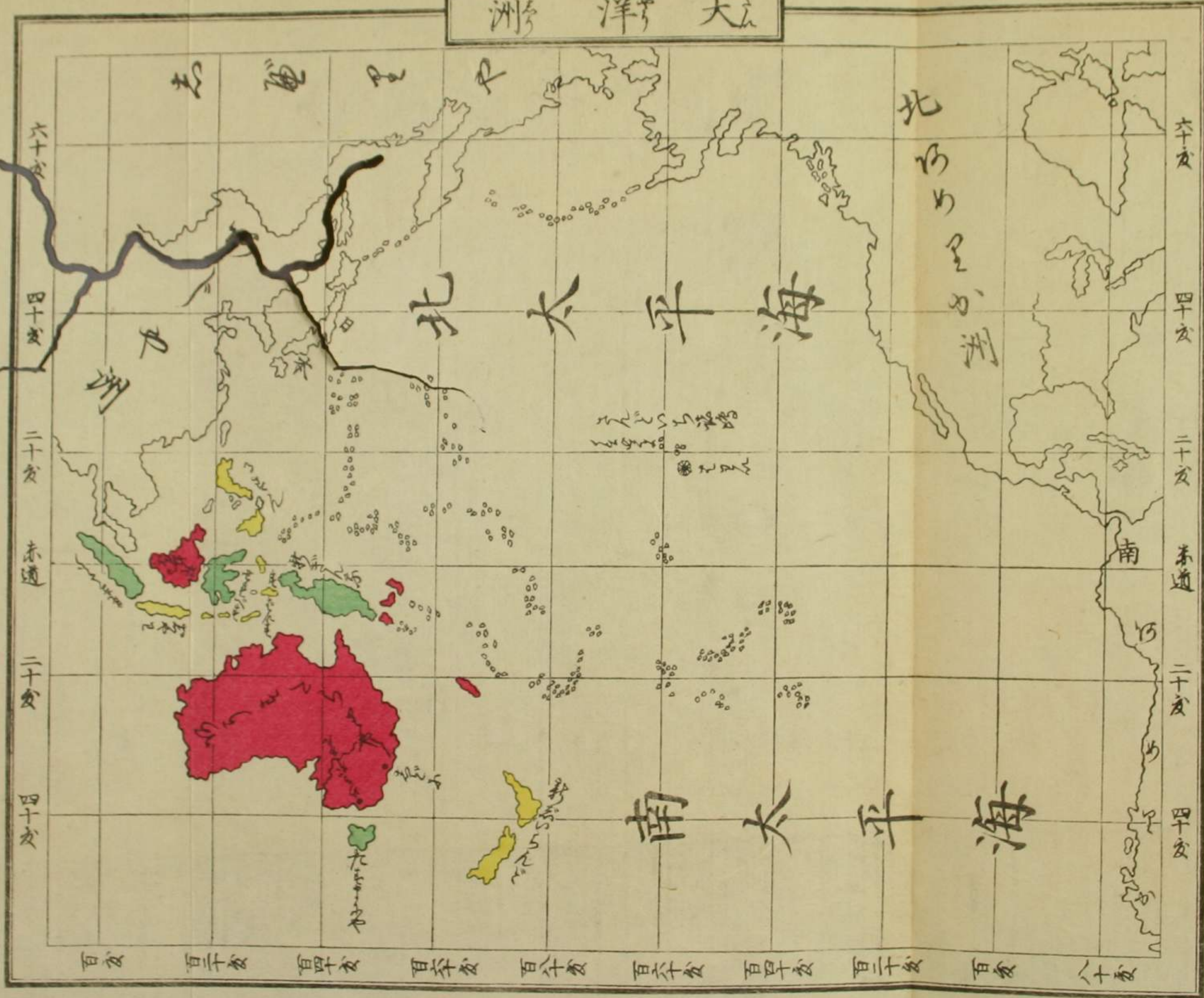


Large, faint, mirrored bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '大', '海', '水', and '山'.



Vertical text on the right edge of the page, likely a page number or title, including characters like '三', '水', '圖', '界'.

大洋洲



六十度
四十度
二十度
赤道
二十度
四十度

六十度
四十度
二十度
赤道
二十度
四十度

百度 百廿度 百四度 百六度 百八度 百十度 百十二度 百十四度 百十六度 百十八度 百二十度 百度 八十度

